

東京理科大学薬学部 医療薬学教育研究支援センター

2026 年度 レギュラトリーサイエンス研修講座 DD04

医薬品開発等講座

<自動車運転と医薬品(向精神薬)>

東京理科大学薬学部医療薬学教育研究支援センターは、本学薬学部と医療機関含むアカデミア、医薬品・医療機器メーカー及び規制当局等を繋ぎ、充実した臨床薬学教育、生涯学習等を支援しています。レギュラトリーサイエンス研修講座では、医薬品・医療機器等の開発・規制に関する理解の共有促進や高まる社会ニーズに応える人材養成を目指します。

厚生労働省が「向精神薬が自動車の運転技能に及ぼす影響の評価方法に関するガイドライン」を公表し、向精神薬（抗不安剤、催眠鎮静剤、抗てんかん剤、抗うつ剤など）として開発される医薬品の自動車の運転技能に及ぼす影響を検討し、適切な注意喚起を行う道筋が示されました。本邦の添付文書では、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないことを規定しているものが多かったのですが、何が変わるのでしょうか。また、向精神薬以外にも自動車の運転技能に影響を及ぼす可能性がある薬剤を臨床現場で扱うときに服薬指導にどんな注意が必要でしょうか。専門家をお招きして、現況と課題、将来展望についてお話いただきます。大変貴重な機会ですので、皆様奮ってご参加ください。

日 程	2026 年 12 月 19 日（土） 13：30～16：40
会 場	オンライン開催(Zoom)
定 員	100 名
受 講 料	4,000 円 ● 本講座は公益財団法人日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の認定対象研修会で 2 単位を取得可能です。単位取得希望の方は、薬剤師免許番号が必要です。申込時にご登録下さい。 ● 本学教職員及び学生の受講料は無料です。
受 付 期 間	申込み受付／参加費振込期間： 12 月 12 日（土）まで
参 加 申 込 方 法	1. 下記申込サイトに必要事項を記載の上、送信してください。 https://sccper-tus.study.jp 2. 申込確認後、受講料振込先等をお知らせいたします。 3. 入金確認後、講座実施日の前日までにメールにて Zoom 参加 ID、PW 等を送付します。



プログラム

13:30～14:00	自動車運転と医薬品：薬剤師の課題として事例紹介 東京理科大学薬学部薬学科 教授 若尾りか
14:00～15:15	「向精神薬が自動車の運転技能に及ぼす影響の評価」 独) 医薬品医療機器総合機構 新薬審査第三部 部長 中林 哲夫
15:15～15:25	休憩
15:25～16:40	「運転に関する服薬指導の留意点」 名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤室長 肥田 裕丈

【お問い合わせ】東京理科大学 医療薬学教育研究支援センター(SCCPR) Mail : sccper@admin.tus.ac.jp

※ 個人情報の取り扱いについて、本学の[プライバシーポリシー](#)をご確認いただき、受講申し込みメールを送付した時点でこれに同意していただいたものといたします。個人情報は、本センター講習会の運営に限り使用します。また、今後、本センターから講習等の開催のご案内をさせていただく際に利用することがあります。